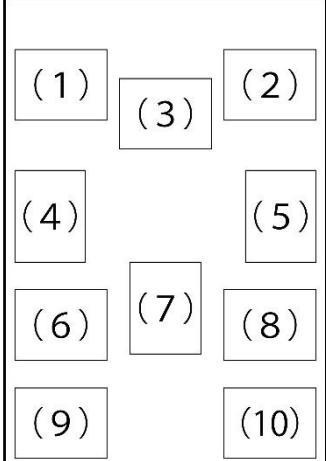


特殊切手「気象業務150周年」の発行

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 千田 哲也）は、内務省地理寮の東京気象台が明治8（1875）年6月1日に気象業務を開始し、令和7（2025）年で150周年を迎えることを記念して、特殊切手「気象業務150周年」を発行します。

1 発行する郵便切手の内容

名 称	気象業務150周年									
発 行 日	2025年5月28日（水） ^{（注1）}									
種 類	110円郵便切手（シール式）									
シート構成・意匠	 (1) 2016年6月1日の衛星画像 (2) 2016年6月1日の天気図 (3) ひまわり9号の初画像 (4) 気象庁麹町区元衛町時代庁舎と露場 (5) 気象庁虎ノ門庁舎と正面玄関プレート (6) 初代スーパーコンピュータ (7) ウィーヘルト地震計と震動波形のイメージ (8) NAPS11（スーパーコンピュータ） (9) 火山の機動観測 (10) 凌風丸（海洋気象観測船） シート余白：気象庁マスコットキャラクター 「はれるん」									
売 価	1,100円（シート単位で販売します。）									
小切・印面寸法	(1)～(3)、(6)および(8)～(10) 縦28.0mm×横36.5mm (4)、(5)および(7) 縦36.5mm×横28.0mm									
シート寸法	縦187.0mm×横127.0mm									
切手デザイン	丸山 智（切手デザイナー）									
版式刷色	オフセット6色									
発行枚数	500万枚（50万シート）									
販売場所	・全国の郵便局など ^{（注2）} ・郵便局のネットショップ内「切手・はがきストア」 ^{（注3）} ・銀座郵便局での通常払込みによる通信販売									

（注1）切手の販売は、発行日の午前9時からとなります。

（注2）一部の郵便局においては、お取り寄せとなる場合があります。

売り切れる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

（注3）郵便局のネットショップ内「切手・はがきストア」への掲載は、2025年5月28日（水）の予定です。

2 気象業務について

明治 8 (1875) 年 6 月 1 日、東京府第二大区（のち赤坂区）溜池葵町において内務省地理寮の東京気象台が気象業務を開始してから、令和 7 (2025) 年で 150 年の節目の年となります。

気象業務とは、気象や気候、海洋、地震、津波、火山などの自然現象の観察・観測、観測データの取得・収集、スーパーコンピュータなどをはじめとする各種システムを活用した解析・予測、情報の作成・提供、さらにはそれらに必要な調査・研究などの業務を言います。

また、気象業務は気象庁のみならず、自治体や民間事業者など、さまざまな主体によって実施され、天気予報などは生活に身近なものであるとともに、自然災害から命や財産を守るために重要な役割を果たしています。

3 発行する郵便切手のデザインについて

150 年間の気象業務の発展の歴史にちなんだ題材を写真とイラストでデザインしました。

余白には、封かんなどにご利用いただけるよう、気象庁マスコットキャラクター「はれるん」のシールを配置しています。

(1) 2016 年 6 月 1 日の衛星画像

ひまわり 8 号の観測期間で最初の気象記念日の衛星画像です。ひまわり 8 号は、平成 27 (2015) 年 7 月 7 日に観測を開始しました。

(2) 2016 年 6 月 1 日の天気図

ひまわり 8 号の観測期間で最初の気象記念日の天気図です。時刻は左の衛星画像に合わせています。

(3) ひまわり 9 号の初画像

平成 29 (2017) 年 1 月 24 日午前 11 時 40 分（日本時間）、ひまわり 9 号によって撮影された初画像です。

(4) 気象庁麹町区元衛町時代庁舎と露場

気象観測地点「東京」は、明治 8 (1875) 年の溜池葵町（現在の港区虎ノ門）以降、庁舎とともに移転が行われ、明治 15 (1882) 年に麹町区代官町（現在の皇居北桔橋門付近）、大正 12 (1923) 年に麹町区元衛町（現在の千代田区大手町）、そして、平成 26 (2014) 年からは、庁舎が港区虎ノ門に移転することに先立ち、千代田区北の丸公園へ移転しました。写真は昭和 39 (1964) 年頃の麹町区元衛町の露場です。

(5) 気象庁虎ノ門庁舎と正面玄関プレート

気象庁は、145 年を経て令和 2 (2020) 年に再び港区虎ノ門に戻りました。新庁舎は防災に重点を置いて建築され、災害時にも十分な機能性を確保できるものとなっています。

(6) 初代スーパーコンピュータ

昭和 34 (1959) 年 3 月に、気象庁は数値予報を行うため、わが国の官公庁では初めて大型計算機（スーパーコンピュータ）を導入しました。イラストには、当時の気象庁長官（和達 清夫氏、イラスト左）と当時のスーパーコンピュータが描かれています。

(7) ウィーヘルト地震計と震動波形のイメージ

1920 年代から 1960 年代にかけて、中央気象台・気象庁の代表的な地震計として観測に用いられた「ウィーヘルト地震計」です。倒立した振子の不動点のおもり（左上側）と、煤をかけた紙を巻いた筒（右上側）の間の揺れを、軽い描針により筒に地震波を記録する大型の機械式地震計です。手前のおもりは、紙を巻いた筒を回転させるためのものです。

(8) NAPS11（スーパーコンピュータ）

令和 6（2024）年 3 月に運用を開始した気象庁の最新のスーパーコンピュータです。地球大気や海洋・陸地の状態の変化を数値シミュレーションによって予測する数値予報の計算などに使用するものです。昭和 34（1959）年に導入した初代から数えて 11 番目に当たります（NAPS11）。

(9) 火山の機動観測

気象庁では、火山近傍に地震計・空振計などの観測施設を整備し、その観測データを常時監視していますが、火山活動に変化が起こった場合、火山に出向き観測を行う「機動観測」を行っています。

(10) 凌風丸（海洋気象観測船）

昭和 12（1937）年に海洋気象観測船「凌風丸 I 世」が建造され、本格的に気象庁の海洋気象観測船による外洋観測が始まりました。写真は令和 6（2024）年 3 月に就航した「凌風丸 IV 世」です。線状降水帯予測のための海上での水蒸気の観測や、気候変動監視のための海水温など、さまざまな海洋の観測を担います。

4 その他

[「郵趣のための押印サービス」については別紙 1 をご参照ください。](#)

日本郵便株式会社銀座郵便局において、通信販売を行います。

[→通常払込みによる通信販売の詳細は、別紙 2 をご参照ください。](#)

通信販売についてのお知らせ

■販売業者：販売業者名 日本郵便株式会社

代表者氏名 千田 哲也

住所 〒100-8792

東京都千代田区大手町二丁目3番1号 大手町プレイスウエストタワー

受付窓口 お客様サービス相談センター 電話番号：0120-2328-86

受付時間 全日 8:00～21:00

■支払方法：ゆうちょ銀行の「振替払込書」の払込みによってお支払いただきます。

■申込期限：2025年6月30日（月）まで。

なお、申込期限前であっても、販売状況により早期に締め切る場合があります。

通信販売のお申込みを早期に締め切る場合は、弊社Webサイトでお知らせします。

■商品の引渡し時期：

2025年5月14日（水）までにお申込みの場合は、発行日から順次送付します。

2025年5月15日（木）以降にお申込みの場合は、商品到着までに、入金の確認後からおおむね3週間かかる場合があります。

■返品に関する特約：

お届けした商品に瑕疵^{かし}があった場合は、到着後、上記受付窓口にご連絡ください。良品と交換いたします。

なお、通信販売には販売期間が定められており、発行日からおおむね1ヶ月となっております。発送日から1ヶ月以上経過してのお申し出には応じかねますのでご了承ください。

また、商品の瑕疵^{かし}以外での返品・返金には応じかねます。

■返金時の対応：

申込締め切り後のご注文のほか、本商品の発行が中止もしくは延期になった場合、販売開始前に注文が販売予定数に達した場合または売り切れ等の場合には、商品代金と送料を現金書留郵便物により返金いたします。なお、お申込み時にお支払いただいた通常払込手数料については返金いたしかねますので、ご了承ください。

■ゆうちょ銀行の自動払込みによるお申込み：

特殊切手やふるさと切手を継続して購入をご希望の方は、1回のお申込みで継続して郵便切手のご購入ができる、ゆうちょ銀行の自動払込みを利用した通信販売サービスをご利用いただけます。

お申込みを希望されるお客さまは銀座郵便局 切手普及部にご連絡ください。

銀座郵便局 切手普及部 TEL 03-3524-2126

営業日時 月～金（祝日除く）の9時～17時

【お客さまのお問い合わせ先】

お客様サービス相談センター

＜電話番号＞

フリーダイヤル フミニハハロー
0120-23-28-86

携帯電話からご利用のお客さま

0570-046-666（通話料はお客さま負担です。）

＜ご案内時間＞

全日：8:00～21:00

ガイドンスが流れますので、「*」のあとに
「1」を選択してください。

おかげ間違のないようにご注意ください。

特殊切手「気象業務 150 周年」 「郵趣のための押印サービス」

郵趣のための押印サービス

押印には、台紙などに切手を貼って押す「記念押印」と、実際に差し出される郵便物に切手を貼って押す「引受消印」があります。

記念押印は3mm～5mm、引受消印は10mm程度、印面にかかるように押します。

記念押印に用いる日付印は、第二種郵便料金相当額を1単位として、1単位につき1種類です。

また、引受消印に用いる日付印は、1通（個）の郵便物などにつき1種類です。

記念押印、引受消印ともに、切手への押印は最少回数で行います。

押印サービスの実施方法

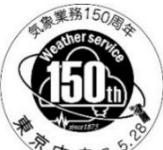
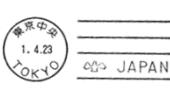
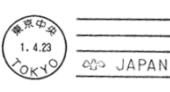
「郵便窓口」で行うものと、郵便により申し込む「郵頼」の二つの方法があります。

詳細は次のとおりです。

1 郵便窓口での押印（取扱郵便局は別表をご参照ください）

※郵便局によっては、押印時間が下表の内容と異なる場合があります。詳しくは、取扱郵便局にお問い合わせください。

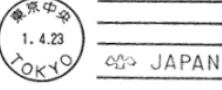
※別表1の内、「記念押印特設会場」を開設している郵便局での「引受消印」は、特殊取扱としない国内宛てのはがき、定形郵便物、定形外郵便物、郵便書簡及びスマートレター並びに特殊取扱としない外国宛てのはがき、定形郵便物、定形外郵便物及びグリーティングカードを対象に実施します。

種類	特印（押印機）	特印（手押し）	黒活（和文ハト印）	黒活（機械ハト印）	黒活（欧文ハト印）
使用期間	2025年5月28日（水）のみ	2025年5月28日（水）から同年6月3日（火）	2025年5月28日（水）のみ		
取扱郵便局	9:00～19:00※	9:00～19:00※	9:00～12:00※		
別表1	 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印	
別表2		 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印	
別表3		 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印		 記念押印・引受消印
別表4		 記念押印・引受消印			

- (注 1) 「特印」とは、特殊通信日付印のことです。
 また、「黒活」とは、和文ハト印、欧文ハト印および機械ハト印を総称するものです。
- (注 2) 「引受消印」のうち、欧文ハト印および機械ハト印は、外国宛てとする郵便物に対するものに限ります。
- (注 3) 押印見本（イメージ画像）の郵便局名の表示および年月日は、それぞれの使用郵便局名および使用年月日に読み替えます。

2 郵頼による押印

(1) 郵頼の意匠など

種類		特印	黒活
取扱郵便局	押印方法	申込期限	
		2025年5月14日（水）（当日消印有効）	
東京中央郵便局	押印機	 記念押印	 記念押印・引受消印
	手押し	 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印

- (注 1) 「特印」とは、特殊通信日付印のことです。
 また、「黒活」とは、和文ハト印、欧文ハト印および機械ハト印の総称です。
- (注 2) 「引受消印」のうち、機械ハト印については、外国宛てとする郵便物に対するものに限ります。
- (注 3) 押印見本（イメージ画像）の郵便局名の表示および年月日は、それぞれの使用郵便局名および使用年月日に読み替えます。

(2) 申込方法

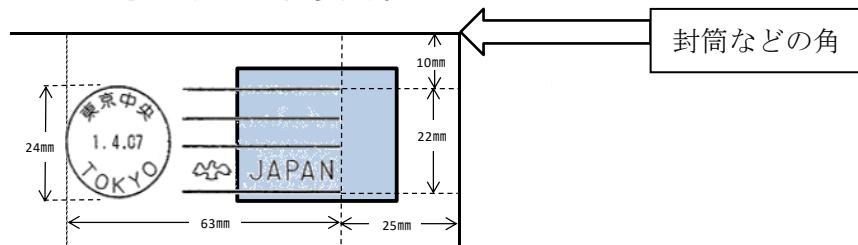
発行する切手ごとに、申し込む郵便局を指定させていただきます。

所要の郵便切手代金（「普通為替」または「定額小為替」によります。以下同じです。）を添え、「記念押印（押印機）」、「記念押印（手押し）」、「引受消印（手押しのみ）」の各別にお申し込みください。シート単位で販売するため、必要となるシート数の代金を添えてお申し込みいただく必要がありますので、ご注意ください。

郵便切手代金が過剰な場合は差額分を通常切手でお返しいたします。また、郵便切手代金が不足する場合は、別途為替の追加送付をお願いさせていただきます。

なお、既に発行済みの郵便切手、郵便はがきなどに対しての郵頼は、受け付けいたしません。

また、黒活（機械ハト印）による押印において、切手の貼付位置は、印影がかかる位置になるよう指定してください（以下の図参照）。



注：押印位置は封筒などの角から測ったものです。印影が切手に届くように貼付位置を指定してください。

ア 記念押印

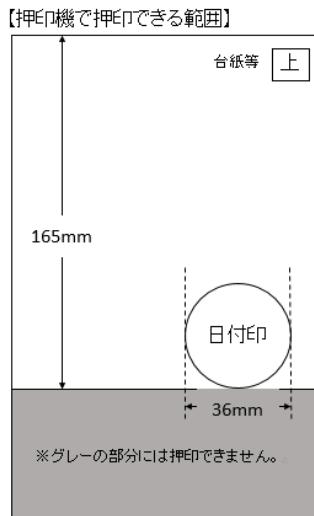
郵便切手を貼る位置、郵便切手の意匠（種類）、押印箇所などを指定した封筒もしくは台紙またはこれに類するもので、材質が紙であるもの（1枚の大きさが 26.7 cm × 19.7 cm 以内のもの。ただし、切手シートのまま押印を希望される場合は、22.9 cm × 16.2 cm 以上、33.2 cm × 24.0 cm 以内のものとしてください。押印機は台紙上部から 16.5 cm までの範囲で押印可能です（※右図参照。））および返信用封筒（返送先を明記し、必要な郵便切手を貼り付けたもの）を送付してください。切手シートの寸法より返信用封筒が小さい場合は、切手シートを折り曲げるか、又は、切り分けて封入させていただきますのでご了承ください。

今回はシール式のため 1 シートの重さは 4.3 g です。返信用封筒の郵便料金にご注意ください。

押印箇所は、光沢紙などのような表面が特殊加工されていない材質の紙にしてください。

なお、申込封筒の表面左横には、それぞれ次のとおり朱書きしてください。

- | |
|--------------------------------------|
| (7) 手押しによる押印…「気象業務 150 年・手押し（東京中央局）」 |
| (1) 押印機による押印…「気象業務 150 年・押印機（東京中央局）」 |



イ 引受消印

郵便切手の意匠（種類）を指定の上、宛名を明記した定形郵便物の大きさの封筒または私製葉書を送付してください。引受消印は、手押しによる押印のみを受け付けます。

なお、残りの切手シートは返送しますので、返信用封筒（返送先を明記し、必要な郵便切手を貼り付けたもの）を同封してください（1 シートの重さは 4.3 g です。）切手シートの寸法より返信用封筒が小さい場合は、切手シートを折り曲げるか、又は、切り分けて封入させていただきますのでご了承ください。

また、申込封筒の表面左横には、それぞれ次のとおり朱書きしてください。

- | |
|------------------------|
| 「気象業務 150 年・引受（東京中央局）」 |
|------------------------|

ウ 申込先（郵頼指定局）

取扱郵便局	押印方法	申込先
東京中央郵便局	手押し	〒100-8994 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 2 号 東京中央郵便局 「気象業務 150 年・手押し（東京中央局）」郵頼担当係
	押印機	〒100-8994 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 2 号 東京中央郵便局 「気象業務 150 年・押印機（東京中央局）」郵頼担当係

エ 申込期限

2025 年 5 月 14 日（水）（当日消印有効）

オ 連絡先の記載

郵頼に関する確認の連絡をする場合があるので、押印指示書に、日中、連絡の取れる電話番号を記載してください。

注：押印指示書とは、購入する切手の種類・枚数（シート数）、貼り付ける切手の種類・貼付位置、押印する消印の種類・押印位置などを、図などを使って具体的に指示していただくものです。

別表1 特印（手押し、押印機とも）、和文ハト印および機械ハト印

地方別	郵便局名
北海道	札幌中央
東北	仙台中央
南関東	横浜中央
東京	東京中央（注1）
東海	名古屋中央（注2）※
近畿	大阪中央（注3）
九州	福岡中央

（注1）切手発行日の東京中央郵便局での押印は、東京中央郵便局窓口などでは行わず、京橋郵便局内に東京中央郵便局の記念押印特設会場を開設して行います（なお、郵便局名の表示は「東京中央」です。）。

（注2）切手発行日の名古屋中央郵便局での押印は、名古屋中央郵便局窓口などでは行わず、名古屋西郵便局内に名古屋中央郵便局の記念押印特設会場を開設して行います（なお、郵便局名の表示は「名古屋中央」です。）。（※2025年4月2日（水）から変更）

（注3）切手発行日の大阪中央郵便局での押印は、大阪中央郵便局窓口などでは行わず、大阪北郵便局内に大阪中央郵便局の記念押印特設会場を開設して行います（なお、郵便局名の表示は「大阪中央」です。）

別表2 特印（手押し）、和文ハト印および機械ハト印

地方別	郵便局名
信越	長野中央
北陸	金沢中央
東海	岐阜中央
近畿	京都中央
中国	広島中央
沖縄	那覇中央

別表3 特印（手押し）、和文ハト印および欧文ハト印

地方別	郵便局名
北海道	旭川中央、函館中央および釧路中央
東北	青森中央、盛岡中央、秋田中央、山形中央および福島中央
関東	水戸中央、宇都宮中央、前橋中央、さいたま中央および千葉中央
南関東	甲府中央
東京	日本橋、京橋、芝、上野、渋谷および新宿
信越	新潟中央
北陸	富山中央および福井中央
東海	静岡中央および津中央
近畿	神戸中央、大津中央、奈良中央および和歌山中央
中国	鳥取中央、松江中央、山口中央および岡山中央
四国	松山中央、徳島中央、高松中央および高知中央
九州	北九州中央、長崎中央、佐賀中央、大分中央、熊本中央、宮崎中央および鹿児島中央

別表4 特印(手押し)

地方別	郵便局名
北海道	札幌大通、札幌西、豊平、岩見沢、函館東、留萌、小樽、室蘭、東室蘭、浦河、帯広、根室、北見および千歳
関東	日光
南関東	横浜港および川崎中央
東京	大手町、世田谷、豊島および八王子
東海	浜松、名古屋中および豊橋
近畿	堺および尼崎
九州	博多、早良、熊本東および鹿児島東
沖縄	宮古および八重山

※「特印」とは、特殊通信日付印のことです。

※ 特印（手押し）の使用時間は 9:00～19:00 ですが、郵便局の窓口開設時間がそれよりも短い場合は、各郵便局の窓口開設時間に従います。

通信販売の実施

種類	申込略称	申込限度	申込締切日
気象業務150周年	気象業務150年	シート単位で 20シートまで	2025年6月30日（月）

申込数量別送金額は下表のとおりです。

申込数量 (シート)	切手代金 (円)	送料 (円)	合計 (円)
1	1,100	490	1,590
2	2,200	490	2,690
3	3,300	530	3,830
4	4,400	530	4,930
5	5,500	530	6,030
6	6,600	530	7,130
7	7,700	530	8,230
8	8,800	530	9,330
9	9,900	530	10,430
10	11,000	530	11,530
11	12,100	530	12,630
12	13,200	530	13,730
13	14,300	530	14,830
14	15,400	530	15,930
15	16,500	620	17,120
16	17,600	620	18,220
17	18,700	620	19,320
18	19,800	620	20,420
19	20,900	620	21,520
20	22,000	620	22,620

〈通信販売振込先〉

口座番号:00140-3-95471 ／ 加入者名:一般通販係

※ 振替払込書には、住所・氏名・電話番号・お申し込みいただく切手などの
名称(申込略称)・注文数・送金額(切手などの代金+郵送料)を明記ください。

※ 別途払込手数料がかかります。ご了承ください。